

報道関係各位

2014年10月28日
株式会社ファミリーマート
公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン**ファミリーマートとセーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
インドネシア北ジャカルタで防災訓練を実施**

株式会社ファミリーマート(本社:東京都豊島区/代表取締役社長:中山勇/以下、ファミリーマート)と公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン(本部:東京都千代田区/理事長:上野昌也/以下、SCJ)は、インドネシア共和国(以下、インドネシア)北ジャカルタのチリンチン地区カンポン・サワ(Kampung Sawah)で、2014年10月28日(火)に、子どもたちの防災適応能力の向上を目指す「防災訓練」を実施いたします。

■ファミリーマートとSCJによる「グローバルパートナーシッププログラム」

ファミリーマートは、1993年から店頭で募金箱を設置し、SCJによる子ども支援活動への協力を継続してきました。2013年には、その協力関係を深化させるため、ファミリーマートが事業を展開している国・地域で協働して子ども支援の活動を実施していくための「グローバルパートナーシッププログラム」を締結しております。

このプログラムを通じて、2013年度にはタイ、ベトナムで、本年は新たに、インドネシアを加えた3カ国において防災<災害リスク軽減>教育を展開しています。

■北ジャカルタの学校における防災能力の向上プログラム

インドネシアの首都ジャカルタでは、これまでも洪水などが発生し、家屋が浸水したため、避難生活を余儀なくされるなどの被害が発生しております。

このような状況を受け、ファミリーマートとSCJは、「グローバルパートナーシッププログラム」を通じ、インドネシアでファミリーマート店舗を展開するPT.Fajar Mitra Indah社(本社:インドネシア・ジャカルタ市/代表:Andre Gunawan)とともに、北ジャカルタのチリンチン地区カンポン・サワ(Kampung Sawah)において、子どもたちの自然災害に対する防災適応能力の向上を目指すため、対象地域の小学校における避難訓練、消火器や応急処置物資などの避難キットの配布を実施いたします。

なお、このたびの取り組みは、2014年4月に、ファミリーマート店頭募金箱を通じて皆さまからお寄せいただいた「グローバル子ども募金」を活動資金として実施いたします。

【コミュニティ防災能力向上のための洪水を想定した避難訓練】

実施日時:2014年10月28日(火) 午前8時30分～午後12時30分

実施場所:北ジャカルタ、チリンチン地区、カンポン・サワ

参加者数:約1,500名

主な内容:

<避難訓練の想定シナリオ>

- 豪雨が3時間続き、洪水が発生
- 周囲にある3つの川の水が増水し、30cm から1.5m の高さまで浸水
- 洪水は約5日間継続
- 人々は避難所に避難し、5日間そこで生活する
- けが人、病気の人を含め、被災者は約1,035名
- 清潔な水、食料、生活物資が不足し、病気の蔓延が懸念されている

<実施内容>

参加者はいくつかの避難所に分かれ、各避難所で以下3つのポイントの活動を行う。

- 第一ポイント(早期警告システム、被災者の救助、応急処置)
- 第二ポイント(被害状況の確認、けが人の病院への照会、被災者の避難管理)

- 第三ポイント(避難管理、被災者の心理社会的ケア、家族との再会支援)活動後、関係者より活動に対する評価とフィードバックが行われる。

以上

<株式会社ファミリーマート概要>

設立日:1981年9月1日
住 所:東京都豊島区東池袋3-1-1
代表者:代表取締役社長 中山勇
店舗数:※2014年9月末現在

ファミリーマートチェーン各社	店舗数
(株)ファミリーマート	10,229
(株)沖縄ファミリーマート(沖縄県)	239
(株)南九州ファミリーマート(宮崎県・鹿児島県)	338
(株)北海道ファミリーマート(北海道)	73
JR九州リテール(株) (※)	145
国内総店舗数	11,024
台湾	2,933
タイ	1,135
中国(上海・広州・蘇州・杭州・成都・深圳・無錫・北京)	1,222
アメリカ	9
ベトナム	60
インドネシア	16
フィリピン	63
海外総店舗数	5,438
国内・海外合計	16,462

(※)福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県

ファミリーマートは、「あなたと、コンビニに、ファミリーマート」のスローガンのもと、お客さまの“家族のひとり”のような存在を目指して“気軽にこころの豊かさ”を提案し、「ファミリーマートらしさ」を追求してまいります。

<セーブ・ザ・チルドレン、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン概要>

1919年に英国にて設立。子ども支援の世界的リーダーとして、国連経済社会理事会(UN ECOSOC)のNGO最高資格である総合諮問資格(General Consultative Status)を取得。世界30カ国の独立したセーブ・ザ・チルドレンがパートナーシップを結び、現在約120の国と地域で、すべての子どもにとって「生きる・育つ・守られる・参加する」子どもの権利が実現されている世界を目指して活動する国際組織。セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンは日本のパートナーとして1986年に設立。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ファミリーマート 広報・IR部 電話:03-3989-7670
公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 広報 電話:03-6859-0011